新副理事長に田中、松島氏／協同組合土質屋北陸が通常総会／市山理事長再任

役員改選などの議案を承認した総会＝金沢

東京からのリモートによる講演

協同組合土質屋北陸の2022年度（第41回）通常総会は17日、金沢市の金沢東急ホテルで開き、役員改選で、理事長（代表理事）に市山勉氏（エオネックス）を再任した。また、新任の副理事長に田中謙次氏（福井県）、松島一敏氏（富山県）が選任された。

総会では冒頭、市山理事長が「コロナ禍の中、売上は目標には達しなかったが、まずまずの実績を残した。今年度は、いろんな点でパワーアップして、皆さんに様々なサービスを提供できる組織にしていきたい」とあいさつした。

議事に移り、21年度主要事業報告、同決算書案、定款変更、役員改選、22年度事業計画案、同収支予算書案など8議案を審議、承認した。

このうち22年度事業計画では、売上目標を1億円、組合員および協賛企業加入数目標を4社とした。また、交流会（夏季8月、冬季2月）、CPD・CPDS講習（8月）、人材育成セミナー（8月、2月）の各開催も決めた。

定款変更では、副理事長、理事の人数を増やすために条文を変更。これによって、副理事長は北陸3県から1人ずつが就任することとなった。

役員改選では市山理事長を再任した。選任された新役員（理事長を除く）は次の方々。

▽副理事長　矢野好二（能登建設）　田中謙次（新任、田中地質コンサルタント）　松島一敏（新任、共栄興業）▽専務理事　森川和重▽理事　高木仁志（北海技建）　滝田喜久男（興信工業）　尾蔵丈房（ホクコク地水）　吉田信一郎（新任、東城）▽監事　普輪崎賢彦（カナイワ）　古一力（古一地下開発）

「ブラタモリ」プロデューサーの渋谷義人氏が講演

この日は通常総会に先立ちセミナーが開催され、NHKメディア総局・第3制作センター「ブラタモリ」チーフ・プロデューサーの渋谷義人氏が「『ブラタモリ』のつくりかた～ストーリーでつむぐ地域の魅力」を演題に、東京からリモートで講演した。

渋谷氏はNHK入局後、主にバラエティや音楽番組を手掛け、2019年から「ブラタモリ」制作統括を担当している。

「ブラタモリ」は15年4月から放送を開始しており、渋谷氏が企画の経緯、ロケや番組の全体的な構成など制作の裏側を紹介。番組の考え方として、地形や地質に残された痕跡を見つけ、過去を遡って歴史などを発見していくことで、地理、歴史、文化など様々な分野がシームレスに繋がるのが面白さ、狙いであり、地形や地質の謎を解く、一種のクイズ番組だと語った。